

鮎沢もみじの里と四尾連湖の秋

K・S

日本の四季が織りなす、もっとも美しくさわやかな季節がやってきました。抜けるような秋晴れに恵まれ、気持ちのよいスタートを切りました。大柳川渓谷駐車場でバスを降り、すこし歩いて大柳川公園に着きました。冷たい空気が頬を撫で、ひんやりとした空気に包まれた公園の木々に目をやると、真っ赤に色づいたもみじが目飛び込んできました。そこで準備体操をした後、気合の滝めぐりコースに出発しました。遊歩道に沿って歩き始めてすぐの竜門橋、少し歩いた竜神橋を渡りました。竜神橋は中央にテラスがあり、そこから溪流を見渡すことのできる階段橋です。渓谷と木々の紅葉の美しさに目を奪われながら5分程行くとやませみ橋、竜仙橋に着きました。竜仙橋は、全長68メートルの渓谷最大の階段橋で、途中で「く」の字に曲がっています。渓谷を流れる水の白、木々の黄と赤、そして川のせせらぎ、鳥のさえずり、冷たく澄んだ空気・・・五感に染み入る自然の世界です。ここでつり橋散策コースの方々と別れ五段の滝を目指しました。天狗橋を渡り、急な上り坂や足元の悪い細い道を登ること40分・・・五段の滝に着きました。五段の滝の流れが木々の間から輝いて見えました。そこには、日頃の生活からタイムスリップしたような不思議な世界が広がっていました。五段の滝から少し戻った所が幻の滝です。幻の滝から来た道を下り、天淵橋、かわせみ橋を通り、つくたべかんを目指しました。途中、温泉民宿「山の湯」がありましたが、気持ちのよい湯だろうと想像するだけで通り過ぎました。つくたべかんに着いたのはちょうど12時でしたが、私たちは、もみじまつりイベント会場まで行くことにしました。会場では、十谷伝承料理「みみ」を食しながら持参したおにぎり、そして、さわやかな空気を吸って秋の日差しを満喫しました。そこからバスに乗り、四尾連湖の散策をして帰路に着きました。おかげさまで気持ちの良い秋の一日を過ごすことができました。ありがとうございました。

富士山豆知識

その2

富士山

- 高さ 3776m (コニーデ型活火山)
- 山裾 東西約38km 南北約44km
- 底面積 90.76Km²
- 体積 1397Km³
- 余積 日本一の湖である琵琶湖を升に見立てて、土を入れると約50杯分。
重量は、2.9兆トン

富士山の所有者

富士山は徳川家康が富士宮浅間大社に寄進したとされる。その後一時、国が所有した。昭和49年の最高裁判決により8合目からは浅間大社の所属という判決結果が出たが、諸事情により未だ未登記である。そのため、山頂は国有地0番地となっており、「お鉢めぐり」の道は「国道」となっている。
なお、静岡県側からの登山道は、静岡県道。山梨県側からの登山道は、山梨県道。



歩こう会の旗がある時は事務局が開いています。



皆さん遊びに来て下さい。

歩こう会事務所紹介



会員の皆さんの作品です。あなも自慢の作品をさがしてください。

事務局に持参してください。事務局で対応します。



どなたの作品でしょうか。事務局に見に来て下さい。



駐車場について

事務局

今まで便利に使わせていただいた中央パーキング駐車場が1月より使用できません。
そこで、新駐車場を富士宮駅南(徒歩6分)に確保いたしました。台数に限りがありますので予約制にいたします。行事の申込と同時に駐車場も予約してください。駐車料金は今まで通りです。詳細は事務所へお問い合わせください。

1月事務所休業日

- 1日(水) ~ 3日(金) 8日(水) 12日(日)
- 15日(水) 22日(水) 26日(日) 29日(水)